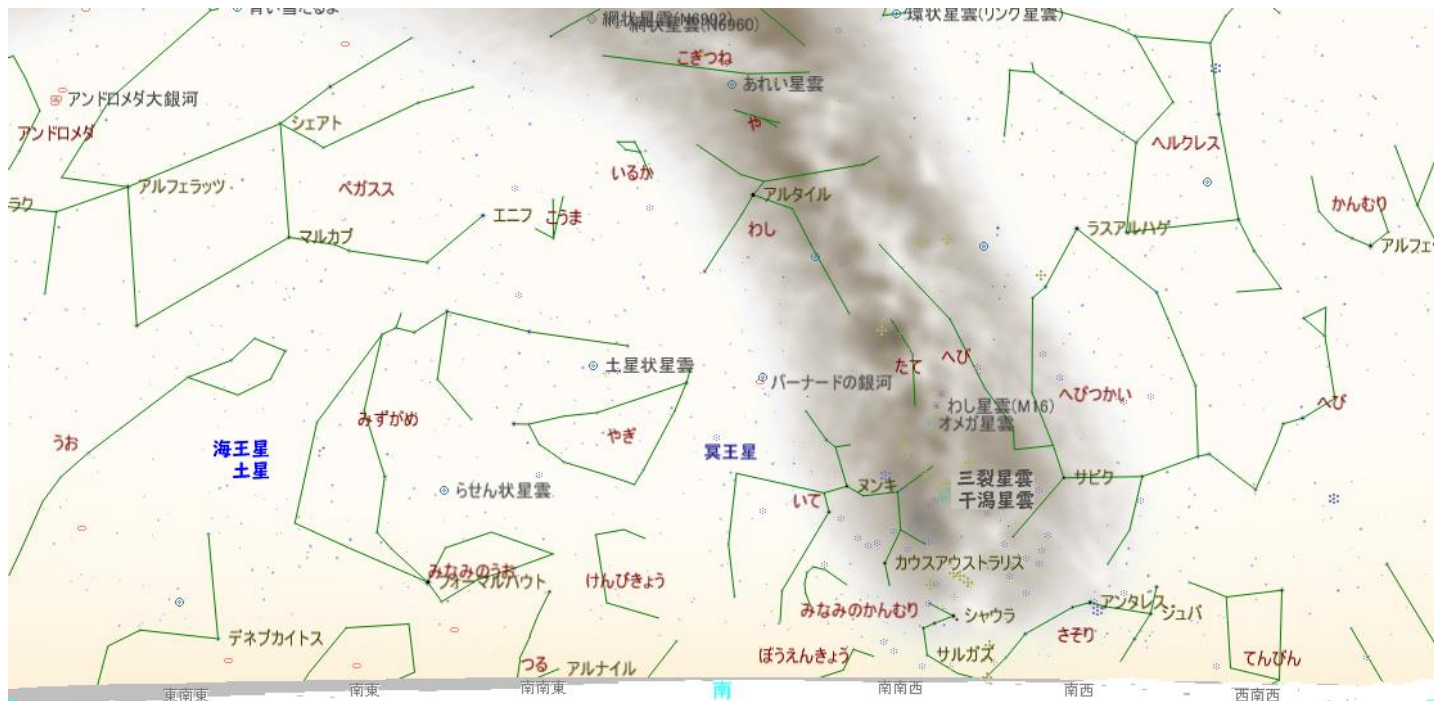


9月の夜空



東

南

2025年 9月15日 午後 8時00分

西

9月 8日01時26分：皆既月食
 9月 8日03時09分：満月 ○
 9月14日19時33分：下弦 ●
 9月15日：敬老の日

9月22日15時31分：土星 衝（観望好期）
 9月23日：秋分の日
 9月24日12時05分：海王星 衝（観望好期）
 9月30日08時54分：上弦 ●



きらら室根山天文台

- ★ 住 所 〒029-1201 岩手県一関市室根町折壁室室根山1-146 TEL/FAX 0191-64-3700
- ★ 休 館 日 火・水曜日 夜間開館 金・土・日曜日 及び 祝祭日当日 と その前日
- ★ 開館時間【昼の部】13:30～17:00(4月～8月) 13:30～16:30(9月～11月) 【夜の部】19:30～21:30(4月～8月) 19:00～21:30(9月～11月)
- ★ 入 館 料 大人330円 小・中学生160円 団体(20名様以上) 大人270円 小・中学生130円
- ☆ 学校の親子行事や子ども会など団体でのご利用の場合は、休館日でもお受けすることがあります。

詳しくは、一関市役所室根支所産業建設課(0191-64-3806)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

ペルセウス座流星群（現況）

天文台通信のこの号を作成している頃は、まさにペルセウス座流星群の活動期間中です。室根山山頂付近の天気概況は、傘雲が掛かったり、ヤマセを被ったりして、天候不良が続きました。周辺の話では、8月13日午前0時57分に、同時に19個流れたそうです。観測地は、青森県、北海道、秋田県。流れ星は地球上の大気中で生じる現象なので同じものを観測する地域は限定的になります。8月15日になり室根山の天気が回復するとその夜には例年のピーク時以上の流れ星。継続した観望ではないために、ピークが長期に続いたのか、ピークが予報と違ってずれ込んだのかは不明です。



土 星 （衝）



皆さんお待ちかねの土星が見頃を迎えます。インスタ映えとか、フォトジェニックとか、まず、ワードが脳裏をよぎります。でも、幸運にも天気に恵まれた日に観望できると、言葉は何処かに消え去ります。よく、地球は奇跡の星と呼ばれますが、思いのほか、宇宙は奇跡であふれています。

海王星 （衝）

夜空を見上げて、自分の目（肉眼）で見ている星々のほとんどは、恒星になります。その中に、わずかに、恒星ではない天体や恒星だけれど単体ではない天体が紛れています。天体望遠鏡では、肉眼で分からないところを確認する作業が楽しさの一つです。また、肉眼で見えない暗い星も同様です。太陽系の惑星でも、天王星より外側になると肉眼では見えない暗い星になります。天体望遠鏡を利用して、惑星観望を全てコンプリートしちゃいましょう。



きらら室根山天文台

- ★ 住 所 〒029-1201 岩手県一関市室根町折壁字室根山1-146 TEL/FAX 0191-64-3700
 - ★ 休 館 日 火・水曜日 夜間開館 金・土・日曜日 及び 祝祭日当日
 - ★ 開館時間 【昼の部】13:30～17:00(4月～8月) 13:30～16:30(9月～11月) 【夜の部】19:30～21:30(4月～8月) 19:00～21:30(9月～11月)
 - ★ 入 館 料 大人330円 小・中学生160円 団体(20名様以上) 大人270円 小・中学生130円
 - ☆ 学校の親子行事や子ども会など団体でのご利用の場合は、休館日でもお受けすることがあります。
- 詳しくは、一関市役所室根支所産業建設課(0191-64-3806)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。